



視覚に頼らず  
メイクの出来栄を  
自分で確認できる

視覚障がい者向け メイク支援アプリ

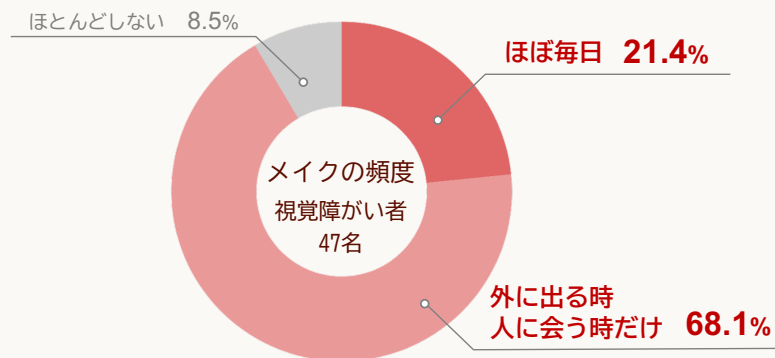
**MAKE WE HAPPY**

大阪会場 グループB班

視覚障がい者が、  
どのくらい日常的に  
メイクしていると思いますか？

### 視覚障害者のメイク頻度

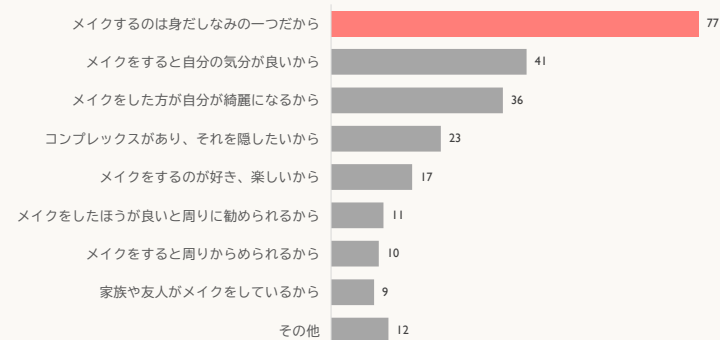
視覚障がい者(女性)の9割がメイクの習慣をもっている



視覚障害者の化粧実態調査 / 資生堂 2019 / 視覚障害者47名

### メイクをする理由

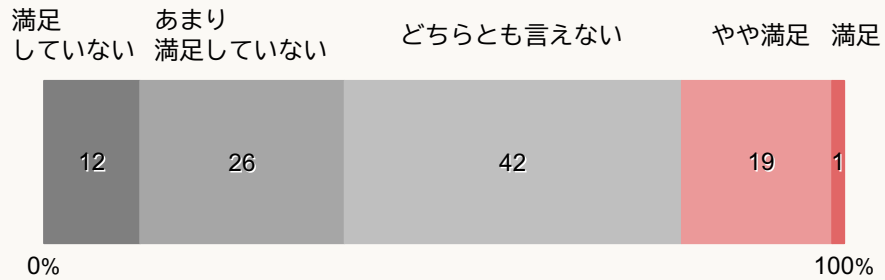
“身だしなみ・マナー”としてメイクを行う



花王 2024 / 視覚障害者101名

## メイクへの満足度

自身のメイクに2割しか満足していない



花王 2024 / 視覚障害者101名

## 心理的ペイン

メイクをしても“仕上がりの確認”ができない

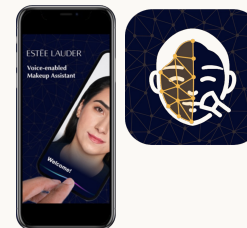


## 行動的ペイン

仕上がりの確認は、“他者へ頼る”か“確認しない”



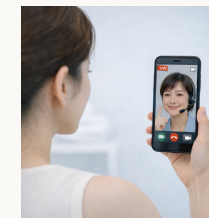
## 既存のソリューション



Voice-enabled  
Makeup  
Assistant  
(ESTÉE LAUDAR)

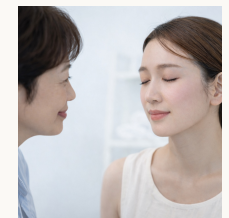
問題点

日本語には非対応  
メイク後の確認のみ



遠隔支援アプリ  
(アイコサポート)

高コスト  
メイク特化ではない



第三者の確認

常時利用不可

## 提案ソリューション

人に頼らずにメイクができる メイク支援アプリ



## プロトタイプ



## 競合優位性

	利便性	失敗の修正	コスト
大阪会場 Bチーム <b>MAKE WE HAPPY !!</b>	◎ いつでも・どこでも	◎ 無し	○ 低コスト (2,000円/月)
Voice-enable Makeup Assistant (ESTEE LAUDAR)	× 日本で使えない	× 有り	◎ 無料
遠隔支援アプリ (アイコサポート)	○	× 有り	△ 追加料金
第三者の確認	○	× 有り	◎ 無料

## 視覚障がい者の方からの意見

🔊 メイクは身だしなみとしか思えていなかった。

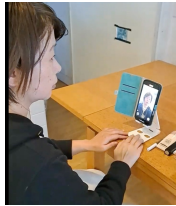
でも、これで「確実にメイクができる！」

メイクはもっと楽しくできる！

## 視覚障がい者の方からの意見

### 課題

- 明るさによって見え方が違う
- 顔の位置を合わせるのが難しい
- 微妙な色の違いが認識されにくい

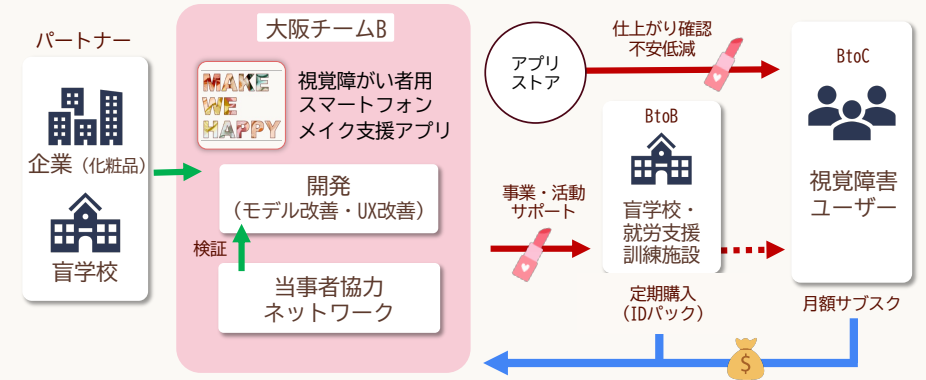


### 期待

- 似合う色を教えてくれる
- シチュエーションに合わせたメイクの派手さの提案
- 新色や新製品の紹介
- メイク同士の合うセットリスト
- ファンデーションの残量を示す

## ビジネスモデル

### B2C + B2Bパートナーとの共創ループ



## 市場分析

TAM  
49.4億円

メイクをする可能性のある  
全盲・重度視覚障害者 (男女)  
約20.6万人

生活のしづらさなどに関する調査／厚生労働省  
令和4年／全国約5,363国勢調査調査区に居住  
する在宅の障害児・者等

SAM  
21.1 億円

メイク習慣のある女性  
(全盲・重度視覚障害者)  
約8.8万人

SOM  
5億円

ほぼ毎日化粧をする女性  
(全盲・重度視覚障害者)  
約2.1万人

視覚障害者の化粧実態調査／資生堂 2019／視覚障害者47名

単価  
(アプリサブスク)  
年額24,000円  
／月額2,000円

## ロードマップ



チームメンバー



寺尾 友希  
理学療法士  
(山口労災病院)



谷村 奈美  
インクルーシブデザイン  
マーケティングプランナー  
(合同会社Ledesone)



篠田 匡史  
エンジニア  
(視覚障害者)



笹沼 里味  
作業療法士  
(伊丹恒生病院)



アプリ開発が専門のエンジニアの方を募集します！